



雨の日も読書



今年は少し早めの梅雨入りで、蒸し暑い日が続きますね。
図書館では今、映画やドラマの原作となった作品を展示しています。
ぜひこの機会に、「タイトルは聞いたことあるけど・・・」という作品や、「映画は見たけど、原作はまだ・・・」という作品を手にとってみてください。新しい出会いや発見がきっとありますよ。
探している本やリクエストなどありましたら、気軽にご相談ください。
期末テストの勉強にもぜひ図書室をどうぞ！

今月の1冊！

『戸村飯店青春100連発』 瀬尾まいこ:著(文藝春秋)

大阪の中華料理店の息子の兄・ハイスケと弟・コウスケ。
ボケのうまい弟のように店の常連や家族とうまくなじめず、逃げるように東京へ進学した兄。高校卒業と同時に店を継ぐ夢を持ちながらも、男前で要領のいい兄をうらやましく思っている弟。ぎくしゃくしていた2人ですが、東京と大阪でお互いのいない環境の中、兄弟は自分を見つめ直し、相手の抱える複雑な気持ちにも次第に気づいていきます。ハイスケとコウスケそれぞれの視点から、兄弟ならではのもどかしさや、将来への迷いが、小気味よい関西弁とともに語られます。兄弟のいる人もいない人も、軽い気持ちで読んでみてください。

クイズコーナー

※答えは隣ページの右下にあります

Q1 <コーヒー1杯に必要な水は何ℓ？>

- 1 およそ30ℓ
- 2 およそ140ℓ
- 3 およそ220ℓ



このクイズでは1杯のコーヒーができあがるまでの、豆の栽培や収穫、輸送、加工に使われる水も含んでいます。
ある商品の生産に、生産過程に使われる水も全て含めてどれくらいの水が必要かを表すものさしをウォーター・フットプリント(水の足あと)といいます。
(ビジュアル雑学図鑑③地球のトリセツ:縣秀彦(監修)参照)

Q2 <私は誰でしょう？>

- ・私は1867年に東京に生まれました。
 - ・現在の東京大学を卒業して、英語教師をつとめた後、イギリスに留学しました。
 - ・日本の近代文学の巨匠といわれています。
 - ・代表作は『ころろ』、『坊ちゃん』、『吾輩は猫である』などです。
- (総合百科事典ポプラディア8参照)





新着図書の紹介！

「宮城発！お魚川柳」 木立時雨：著（新葉館出版）

五・七・五で魚をさばく！

宮城とお魚をこよなく愛するお魚マスターによる「ぎょぎょ！」な写真と、ユーモア川柳で楽しむ鮮度抜群のウオセン句集。

魚の習性、名前の由来、美味しく食べられる旬とオススメの調理法などなど、とことん不思議で美しく、そして美味しい魚の豆知識も満載。

ウオセンを楽しみながら、さかな通にもなれる一冊！

「余命3000文字」 村崎羯諦：著（小学館）

「大変申し上げにくいのですが、あなたの余命はあと 3000 文字きっかりです」ある日、医者から文字数で余命を宣告された男に待ち受ける数奇な運命とは一？（「余命 3000 文字」）。「妊娠六年目にもなると色々和生活が大変でしょう」母のお腹の中で引きこもり、ちっとも産まれてこようとしない胎児が選んだまさかの選択とは一？（「出産拒否」）。「小説家になろう」発、年間純文学「文芸」ランキング第一位獲得作品の書籍化。朝読、通勤、就寝前、すき間読書を彩る作品集。泣き、笑い、そしてやってくるどんでん返し。書き下ろしを含む二十六編を収録！

（「BOOK」データベースより）

「転生したらスライムだった件18」

伏瀬：著（マイクロマガジン社）

シリーズ累計 1,500 万部突破！

スライムが異世界で成り上がる！

チートスキル『大賢者』と『捕食者』を武器に最強モンスターへの道を突き進む！

「また、いる……」

中村まさみ：著（金の星社）

全国各地の怪談ライブで、心に響く「実話怪談」の語り続けている著者が贈る怪談短編集。身も凍る怪談、背筋が寒くなる怪談、心に染みる怪談…すべて著者が体験し、直接見聞きした 168 の話。

（「BOOK」データベースより）

そのほか

・『ウィッチャー』 アンドレイ・サブコフスキ：著（早川書房） ・『魚食から文化を知る』 平川敬治：著（鳥影社）

・『封印された本』 中村まさみ：著（金の星社） ・『日本陸海軍航空機関全ガイド』 古田和輝：著（ダイアプレス） など

手軽に本が読みたい人におすすめの＜5分シリーズ＞

朝読や授業前の5分、電車の待ち時間、寝る前の5分…1話5分で読める短編集です。笑って泣けて、ゾツとして驚いて感動して、1冊で何回も楽しめます。

そのときの気分に合わせて本を選んでみてください。

